

第40回

鳥羽市消防ポンプ操法大会を開催します

市消防団は市民の命と財産を守るため、火災発生に備え日夜訓練をしています。その訓練で習得した基本的なポンプ操法を披露する消防ポンプ操法大会を開催します。

消防本部消防総務室 ☎2821

とき

7月3日(日)午前9時～

ところ

松尾町 第2工業団地

消防ポンプ操法訓練とは

規律ある動作および的確な命令・行為を伝達し、騒音・火災で混乱しがちな現場において、正確な操作と命令系統を遵守した行動を行うために総務省消防庁の基準で定められた訓練です。



素早くホース延長

操法訓練の種類

消防ポンプ操法には、小型ポンプ操法とポンプ車操法の2種類の操法があります。市ではこのうち、小型可搬ポンプを使用して競技します。

小型ポンプ操法の動作

小型ポンプ操法は、指揮者、

1番員、2番員、3番員の4人1組で行い、防火水槽から、

ポンプを使って水をくみ上げ、火災現場に見立てた火点(かてん)と呼ばれる的にめがけて放水するまでの時間と、一連の動作が確実に行われているかを審査します。

審査員は、規律・節度、安全性を審査し、その点数と操作時間による点数を合計し順位を決定します。

なお、ポンプ車操法の場合は、消防車を使用して、その乗り降りの動作も含めて競います。



火点に向けて放水

出場隊

- ・加茂分団
 - ・長岡分団
 - ・鏡浦分団
 - ・答志分団
 - ・菅島分団
- ・昨年5つの分団で6隊が

出場し、答志分団が優勝しています。

みなさんの安全・安心を守る消防団員の素早く、的確で規律正しい消火技術を見ることのできる機会であり、消防団活動を陰で支える家族のかたにとってご主人やご子息の勇士をみることでできる訓練成果発表の場でもあります。



放水姿勢を審査

消防団員を募集しています

市消防団では、消防団員を募集しています。

消防団員は、18歳以上で市内に住んでいるか勤めている健康なかなら誰でも入団することが出来ます。

「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に市の安心・安全のため、ぜひご協力ください。
入団に関するお問い合わせは消防本部まで。

会場までのアクセス

